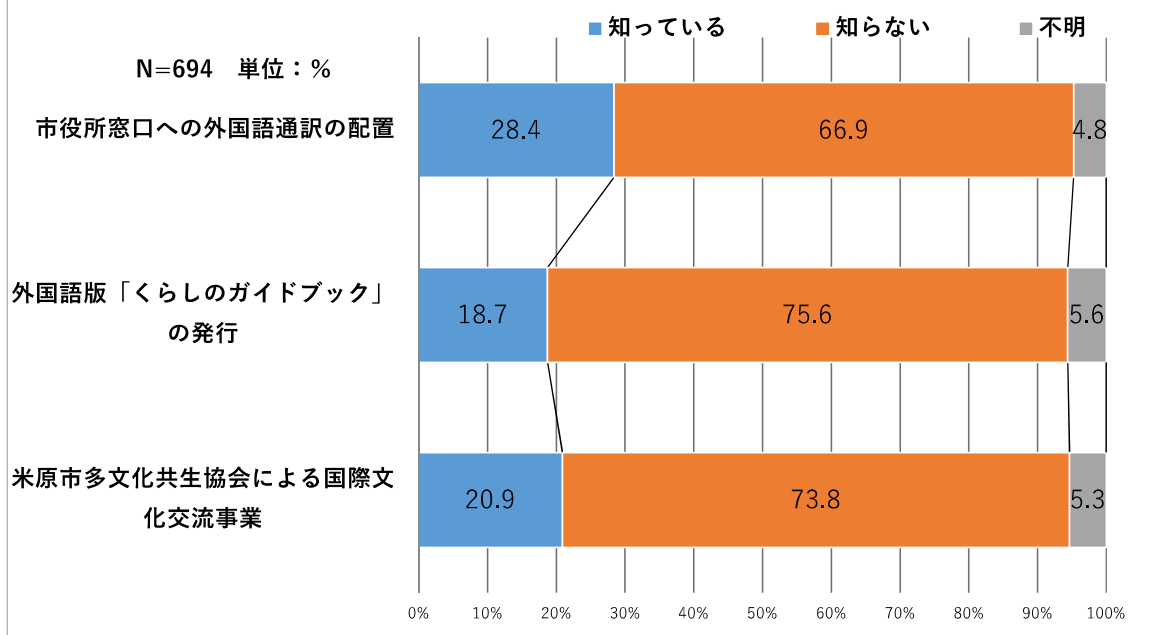


11 外国人を含む「人権尊重のまちづくり」施策の認知状況

問11 米原市では外国人を含む全市民の「人権尊重のまちづくり」施策として、次のようなことに取り組んでいます。あなたはそのことを知っていましたか。ア～ウのそれぞれについて選んでください。（それぞれ1つだけに○）

[図 11-1 外国人を含む「人権尊重のまちづくり」施策の認知状況]



米原市が取り組む、外国人を含む「人権尊重のまちづくり」施策の認知状況をみると、「市役所窓口への外国語通訳の配置」「外国語版『くらしのガイドブック』の発行」「米原市多文化共生協会による国際文化交流事業」について「知っている」という回答割合は、いずれも2割前後で、「知らない」という回答が3分の2から4分の3を占める。

[表 11-1 外国人を含む「人権尊重のまちづくり」施策の認知状況（性・年齢別）]

ア 市役所窓口への外国語通訳の配置					イ 外国語版「くらしのガイドブック」の発行				ウ 米原市多文化共生協会による国際文化交流事業 (上段：人、下段：%)				
	回答者数	知っている	知らない	不明・無回答	回答者数	知っている	知らない	不明・無回答	回答者数	知っている	知らない	不明・無回答	
総数	694	197	464	33	694	130	525	39	694	145	512	37	
	100.0	28.4	66.9	4.8	100.0	18.7	75.6	5.6	100.0	20.9	73.8	5.3	
性別	男性	291	69	215	7	291	50	230	11	291	55	226	10
	女性	379	124	233	22	379	79	276	24	379	85	271	23
	100.0	32.7	61.5	5.8	100.0	20.8	72.8	6.3	100.0	22.4	71.5	6.1	
年齢別	18-19歳	33	4	29	—	33	4	29	—	33	6	27	—
		100.0	12.1	87.9	—	100.0	12.1	87.9	—	100.0	18.2	81.8	—
	20歳代	59	8	51	—	59	5	54	—	59	5	54	—
		100.0	13.6	86.4	—	100.0	8.5	91.5	—	100.0	8.5	91.5	—
	30歳代	71	15	55	1	71	9	61	1	71	7	63	1
		100.0	21.1	77.5	1.4	100.0	12.7	85.9	1.4	100.0	9.9	88.7	1.4
	40歳代	97	31	65	1	97	19	76	2	97	21	74	2
	100.0	32.0	67.0	1.0	100.0	19.6	78.4	2.1	100.0	21.6	76.3	2.1	
50歳代	117	37	76	4	117	31	82	4	117	21	92	4	
	100.0	31.6	65.0	3.4	100.0	26.5	70.1	3.4	100.0	17.9	78.6	3.4	
60歳代	155	57	92	6	155	39	110	6	155	41	109	5	
	100.0	36.8	59.4	3.9	100.0	25.2	71.0	3.9	100.0	26.5	70.3	3.2	
70歳以上	182	47	118	17	182	26	134	22	182	45	116	21	
	100.0	25.8	64.8	9.3	100.0	14.3	73.6	12.1	100.0	24.7	63.7	11.5	

性別では「知っている」という回答は女性の方が多く、とくに「市役所窓口への外国語通訳の配置」については、女性の「知っている」の回答割合が男性のそれを9ポイント上回っている。

年齢別にみると、「知っている」の回答割合は、若年層よりも中高年層で高くなっている。

[表 11-2 外国人を含む「人権尊重のまちづくり」施策の認知状況（経年比較）]

(単位：%)

		回答者数 (人)	知っている	知らない	不明・無 回答	
ア	市役所窓口への外国語通訳の 配置	2012年	561	30.3	65.8	3.9
		2017年	836	26.9	70.0	3.1
		2022年	694	28.4	66.9	4.8
イ	外国語版「くらしのガイド ブック」の発行	2012年	561	17.1	77.2	5.8
		2017年	836	19.7	76.8	3.5
		2022年	694	18.7	75.6	5.6
ウ	米原市多文化共生協会による 国際文化交流事業	2012年	561	6.2	87.5	6.3
		2017年	836	25.0	70.9	4.1
		2022年	694	20.9	73.8	5.3

※ 「ウ」については、2012年では「米原市多文化共生協会の発足」についての認知度となる。

これまでの調査結果と比較すると、「市役所窓口への外国語通訳の配置」を「知っている」の割合は、2017年に比べて1.5ポイント増加しているとはいえ、2012年と比べると減少している。「外国語版『くらしのガイドブック』の発行」について「知っている」の割合はほぼ横ばい状態で、「米原市多文化共生協会による国際文化交流事業」について「知っている」の割合は、2012年に比べて大幅に増加しているが、2017年と比べると、4ポイントほど減少している。このように、外国人を含む「人権尊重のまちづくり」施策の認知度は高まってきているとはいえない。